

子供たちへも 安心キットを

◎佐野議員 救急時に活用することで、市民の命を救う一助となる安心キット。これが子供たちへも普及すれば、有用性はあるか。もし、有用性があるのであれば対象者を拡大する考えはあるか。

▲健康福祉部長 社会福祉協議会が実施しているこのサービスは、急な発作などで救急車の要請が必要な場合、保護者も動揺し、ふだんの情報をうまく伝えられないことがあり、そのような



希望者は社会福祉協議会へ連絡を

な場合に有用性はあると考えている。

そこで、社会福祉協議会によると、当初は、独居高齢者を対象者として想定していたが、現在では健康に不安を感じている方などに対象者を拡大しており、子供についても保護者の希望に応じ、安心キットを配布していくとのことである。

市民プール 具体的な検討を

◎尾崎議員 市民からの要望が多い市民プールの新設を早期に具体化し、低廉な価格で誰もが利用しやすい施設にするために、スポーツ推進審議会などで検討を始めているか。

▲生活環境部長 新しいプールは、市民体育館北側に整備する予定としているが、現段階では施設の内容など、具体的な構想には至っていない。

プール新設への要望があることは認識しているが、市内には民営プール、また、定住自立圏内の普通寺市や多度津町には公営プールがあり、市民の利用に供されている現状もある。従来

からの検討課題であるプール整備は、総合運動公園全体での施設整備を図るうえで、来春供用開始される野球場の利用形態も見ながら、施設内容やその規模の適正化のほか、施設の広域的な活用も踏まえたうえで、慎重に検討を進めていく必要があると考えている。スポーツ推進審議会などでの検討には至っていない。



児童虐待・DV 早期発見のために

◎三木議員 児童虐待やDVは早期発見が重要であり、それは地域の協力が不可欠である。協力を得るための広報や周知はどのようにしているか。

▲健康福祉部参事 早期発見こ

そが虐待防止につながることから、民生委員や主任児童委員の見守り活動などにより連携を強化するとともに、11月の児童虐待防止月間に市内大型量販店の店頭でキャンペーンを行う予定である。

また、広く市民の皆様にも周知することを目的に、平成26年10月から半年間コミュニティバス2台を児童虐待防止を訴えるラッピングバスとして運行し、DVについても、11月の女性に対する暴力をなくする運動期間にあわせ、広報11月号に女性に対する暴力電話相談窓口のチラシを折り込むなど、今後も一層の周知、啓発をしていきたい。

議会だよりは、議員の質問の中から1項目を選び、質問・答弁の内容を要約のうえ掲載しています。

ご案内

次回の定例会は
6月上旬に開会
予定です。

委員会審査

一般会計予算など

各委員会では原案承認

本会議で各常任委員会に付託された議案と請願は、10日に教育民生、11日に生活環境、12日に都市経済、13日に総務委員会が開かれ、市長や副市長、担当課長などが出席し、審査を行いました。主な質疑、要望は次のとおりです。

教育民生委員会

主な質疑

- 学校図書館指導員の新年度の体制と取り組み内容について
- 新年度における学校生活指導員の体制と取り組みは
- 通学路の安全点検と改善状況は

主な要望

- 学校の先生は、青い鳥教室や

生活環境委員会

主な質疑

留守家庭児童会に、もっと積極的に関わっていただきたい。質疑の後、議案第18号のうち、民間委託や派遣業務について反対するとの討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。

- PCB廃棄物処理事業は、平成26年度だけで終わるのか
- 登録型本人通知制度の登録数

委員会審査

などの現状は

- 下水道建設事業費補助金が倍増している理由は
- 雨水貯留槽補助は、新年度からどういった対応になるのか
- 飯山総合学習センター駐車場整備事業の整備内容は

主な要望

- 使用済小型電気機器回収BOXの設置場所として、幼稚園・保育所も検討していただきたい。質疑の後、議案第18号のうち、ごみ・し尿収集運搬業務委託料と議案第27号について反対するとの討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。

都市経済委員会

主な質疑

- 水質、汚泥分析等業務委託料とは丸亀城の堀の水の分析を行うのか
- (仮称)うちわの常設展示館・物産館整備事業について、うちわの港ミュージアムを改修してはどうか



丸亀城のお堀

主な要望

- 市道原田金倉線は、できるだけ早く整備していただきたい。質疑の後、議案第18号のうち、うちわの常設展示館・物産館整備事業費について、協議が十分なため反対するとの討論があり、挙手採決の結果、委員会に付託された議案はすべて承認しました。



駐車場を拡張する飯山総合学習センター

総務委員会

主な質疑

- 地方公営企業法の改正により、貸借対照表中の「企業債」が負債の部が変わったが、交付税算定に影響はあるか
- 市庁舎等の整備の基本的な考え方と進め方は
- 公契約条例の制定に関して、どのように進めていくのか
- 職員の視察研修をどのように考えているか



建て替えの議論がある市庁舎

質疑の後、議案についての討論はなく、議案はすべて原案のとおり承認しました。請願第1号には、採択、不採択の討論があり、挙手採決の結果、請願は不採択としました。

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



《反対討論》片山圭之

議案第18号 一般会計予算(仮称(うちわの常設展示館・物産館関係)

《反対討論》尾崎淳一郎

- ①議案第18号 一般会計予算(民間委託、派遣業務、学校給食配膳等業務、ごみ、し尿収集、飯山、綾歌図書館窓口等業務、学校給食センター調理等業務、人権同和関係予算の一部)
- ②議案第27号 水道事業会計予算(水道料金徴収業務委託料、浄水場運転等管理業務委託料)
- ③議案第28号 競艇事業予算(女性や若者、子供連れ家族を新規ファン層とした事業展開)

《討論》尾崎淳一郎

請願第1号 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願書の採択を求める

《討論》藤田伸二

請願第1号 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願書の採択を求める

平成25年中の議会活動状況

本会議運営状況					委員会等開催状況				
区分		定例会	臨時会	合計	区分		委員会	協議会等	
招集回数		4	1	5回	常任委員会	総務委員会	5	3	
会期延日数		81	1	82日		教育民生委員会	5	9	
本会議日数		27	1	28日		都市経済委員会	5	2	
						生活環境委員会	5	3	
議案議決内容	原案可決	99	1	100件	特別委員会	行財政対策特別委員会	2		
	原案否決	0	0	0件		議会改革特別委員会	7		
	専決承認	1	2	3件		市庁舎整備等特別委員会	6		
	認定その他	7	0	7件		一般・特会決算委員会	5		
	計	107	3	110件	企業会計決算委員会	2			
選挙・選任 請願 陳情 決議・意見書		9	7	16件	その他	全員協議会	16		
		2	0	2件		議会運営委員会	12		
		1	0	1件		各派会長会	18		
		1	0	1件		広報聴取委員会	11		

議案の内容

平成25年度関係議案

▼議案第1号 一般会計補正予算(第4号)

事業費が確定したものと追加公共事業費などで歳入歳出を43億3510万7000円を増額し、予算総額を464億6160万1000円とするもの。主な内容は、城北、城西小学校校舎改築など学校教育施設整備費47億7965万7000円、総合運動公園野球場建設整備事業費2億2000万円など。

▼議案第2号 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

事業費が確定したことによる更正や一般会計からの繰入金2億4230万円を増額し、予算総額を134億1968万2000円とするもの

▼議案第3号 公共下水道特別会計補正予算(第1号)

事業費が確定したことによる更正や、特定財源や前年度繰越金の変更、一般会計繰入金を2180万円減額し、予算総額を21億6190万5000円とするもの

▼議案第4号 農業集落排水特別会計補正予算(第1号)

事業費が確定したことによる更正や、特定財源や前年度繰越金の変更、一般会計繰入金を50万円減額し、予算総額を1億4647万8000円とするもの

▼議案第5号 駐車場特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金の留保分219万6000円を増額、一般会計繰出金を329万円増額することで予算総額を1億2929万円とするもの

▼議案第6号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金の留保分274万8000円を増額するほか、一般会計繰入金を574万8000円減額するなど、予算総額を11億8600万円とするもの

▼議案第7号 介護保険特別会計補正予算(第2号)

事業費の確定見込みに伴い、介護給付費などで合計1億4107万3000円を減額し、国、県支出金や支払基金交付金など特定財源の更正、各種繰入金を増減などで同額を減額し、予算総額を7億4837万7000円とするもの

円とするもの

▼議案第8号 介護保険サービス事業特別会計補正予算(第2号)

人件費を更正し、予算総額を8143万2000円とするもの

▼議案第9号 水道事業会計補正予算(第1号)

料金徴収等業務と浄水場他運転等管理業務について、事業費の確定により、後年度の負担限度額を減額するもの

▼議案第10号 競艇事業会計補正予算(第1号)

開催収入と受託収入を合わせて109億4417万4000円、売り上げに連動する営業費用を99億9759万8000円増額し、従業員の退職給与引当金2億8000万円を特別損失として計上するもの

▼議案第11号 職員の退職手当に関する条例の一部改正

第三次一括法により法律の一部が改正され、引用箇所について所要の改正を行うもの

▼議案第12号 14号 債権の放棄(綾歌有線放送使用料、市民会館食堂、喫茶使用料、電気代)

債権を放棄することについて、

議決を求めるもの

▼議案第15号 新たに生じた土地の確認(昭和町地先公有水面)

▼議案第16号 町の区域への編入(昭和町)

公有水面埋め立てが竣功し、供用できるようになったので、確認と町の区域に編入することを求めるもの

▼議案第17号 山北新池西団地線ほか6路線の市道路線認定、廃止、変更

寄附採納や移管により市道路線認定するほか、山北団地線の一部を廃止、変更するもの

▼議案第40号 市長等の給与と旅費に関する条例の一部改正

不祥事の責任を明らかにし、市長給料を2か月10%減額するもの

平成26年度関係議案

▼議案第18号 一般会計予算

総額417億円の一般会計予算について、議会の議決を得るもの。主な内容は、こども医療給付費の対象者を中学校卒業までに引き上げ、学校教育施設の耐震化等事業など、「新たな挑戦」で、市民の皆様が暮らしやすさを実感できる予算とした。